

4. 環境防災緑地の整備

<経緯>

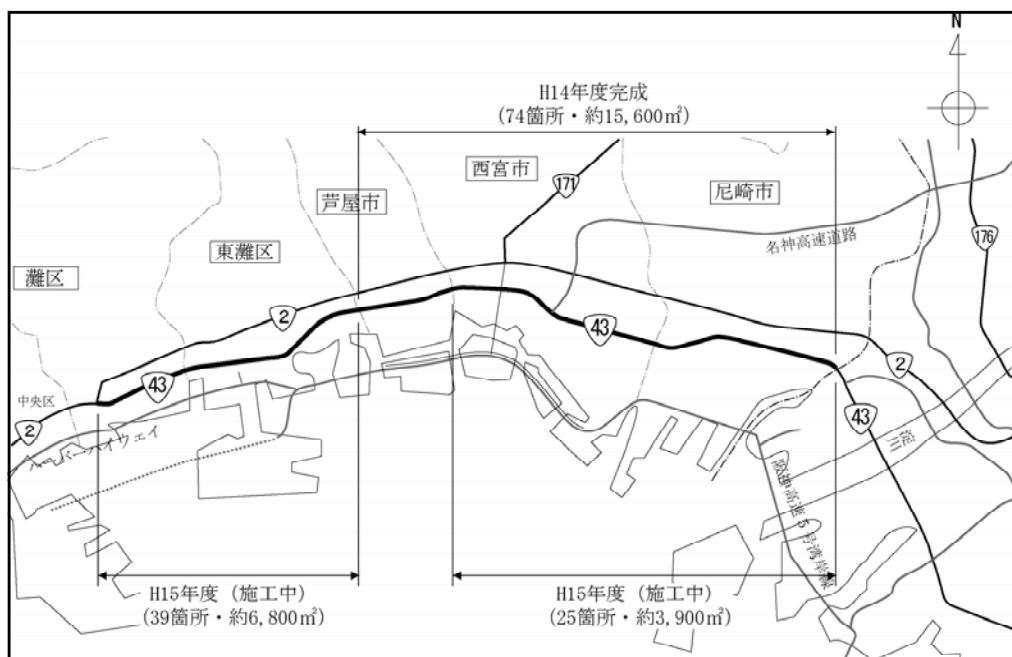
防災機能の向上や沿道環境の改善を図るため、用地取得済み箇所の環境防災緑地の整備を平成12年度より推進しています。

整備の進め方は、管理上の観点からフェンスを設置した整備を基本形としていますが、沿道自治体が環境防災緑地の地元利用について地元自治会等の意向を確認し、地元自治会等に環境防災緑地の利用の意志がある場合は、沿道自治体と道路管理者（兵庫国道事務所）で管理協定を締結し、沿道自治体が管理を行うことを前提にした整備を行うこととしています。

平成14年度は、道路管理者（兵庫国道事務所）が管理する箇所（基本形）として、国道43号全線で74箇所（約15,600㎡）の整備を行いました。

<現状と今後の方針>

現在、64箇所（基本形、約10,700㎡）の整備工事を行っています。今後とも、地元意向が確認された箇所から順次工事に着手し、平成12年度末迄に用地を買収した箇所については、概ね3ヶ年（平成13年度～平成15年度）程度で整備を完了させる予定です。



	神戸市		芦屋市	西宮市	尼崎市	合計
	灘区	東灘区				
H12年度迄完成			1箇所 約200㎡		2箇所 約2,700㎡	3箇所 約2,900㎡
H13年度完成		8箇所 約1,800㎡	1箇所 約400㎡	12箇所 約3,100㎡	3箇所 約500㎡	24箇所 約5,800㎡
H14年度完成			18箇所 約2,400㎡	21箇所 約5,100㎡	35箇所 約8,100㎡	74箇所 約15,600㎡
H15年度整備予定	6箇所 約500㎡	33箇所 約6,300㎡		21箇所 約2,700㎡	4箇所 約1,200㎡	64箇所 約10,700㎡
残	19箇所 約3,900㎡	22箇所 約4,200㎡	11箇所 約4,300㎡	20箇所 約4,700㎡	11箇所 約2,700㎡	83箇所 約19,800㎡
計	25箇所 約4,400㎡	63箇所 約12,300㎡	31箇所 約7,300㎡	74箇所 約15,600㎡	55箇所 約15,200㎡	248箇所 約54,800㎡

平成15年3月末現在

図6 環境防災緑地の整備箇所（平成14年度、平成15年度）

整備平面図



整備イメージ



図7 環境防災緑地の整備イメージ（基本形）

尼崎市南竹谷町一丁目



西宮市鳴尾町



芦屋市打出町



神戸市東灘区深江南町



写真6 環境防災緑地の整備箇所の事例